笠取・かっぱらんどトピックス

春の笠取【ゆり】

笠取に遊びに行ったゆりさん！つつじが咲き始めていたり、梅の実が膨らんできたりと、春を感じます。小川をのぞき込んで「なんかいそうやな～！」と真剣に虫を探す姿もありました。1年を通して笠取の自然の中で季節の移り変わりを感じて欲しいです。

藍物語【ゆり】

日々楽しんでいる藍の観察の中で、指や枝を用いて長さを計り始めたこどもたち！「お兄ちゃん指くらい！」「枝のここくらい！」と藍と触れ合う中で自然と“長さ”や“はかること”に興味がわいてきている様子です。

「なんかギューギューで狭そうやな～」

ギューギューな藍はどんな気持ちかやってみよ！と表現してくれました。そろそろ定植の時期だね～！

真砂土の搬入

こどもたちにフカフカの土で思い切り遊んで欲しい！という思いで毎年、年度始めに新しい真砂土を搬入しています。今年は15トンの土を搬入！

3トントラックから土が流れ落ちる様子に「キャー！」と歓声があがります。目の前の働く車に釘付けです。

搬入したての土はふわふわでサラサラ！埋もれてみたり転がってみたり、思い思いに土に関わってゆくこどもたち♪春の遊びのテーマである「土」。存分に楽しんでね！

草木染め【ゆり】

年長児に代々受け継がれている「染め図鑑」を参考にしながら、初めて草木染めを行いました。

椿の花びらの重さを計る際は、意図的にデジタルではなく目盛りが見える秤を使用しています。

針の動き、数字に興味津々！

染液が完成すると、「すごーい！ほんまに染液になった！」「他のやつでもやってみたい！」と、新しい体験の楽しさ、発見、驚きが、次への意欲に繋がったようです♪